

洋書輸入協会会報

VOL. 10
NO. 4

(通巻108号) 昭和51年4月

理事会報告

3月10日(水)

- (一) 2月分収支計算・予算対比表の検討、承認。
 (二) 通関協議会総会(4月)について打合せ。この総会で J B I A は会長に選出されることになる見込。
 (三) Nature 誌の円建て問題について山川渉外委員長(US ACO)の報告あり。
 (四) 関西支部報告。丹羽理事(緑書房)から近況報告あり。

- (五) 囲碁大会(4月3日)について文化厚生委員会から多数出席するよう要請あり。
 (六) 配達不能外国郵便物についての郵政省郵務局国際業務課との話しあいについて鈴木理事(三洋出版貿易)と相良理事(紀伊國屋書店)から報告あり。容易ではないが、改善の道を双方が求めている状態である。

第二回 囲碁大会

4月3日、市ヶ谷日本棋院に於て第二回の大会が開かれた。

メンバー各社、多忙な時期に当るためもあったか、昨春(3月15日)の大盛會を凌駕するまでには至らなかったが、大阪からはるばる馳せ参じた洋販の来海氏を含め48名の熱心な参加者を得て、A・B・C 3クラスのトーナメント戦が行われた。

折から来日中の中国囲碁親善使節団の、熱心な対局風景を見学したい——との訪れを全員が拍手で迎えるという和

やかなハプニングも挟んで雰囲気はますます盛りあがった。

対局時計使用、各持時間40分の規定は前回の通り。
 第一回優勝者から返還されたトロフィーは、当日下午記の人達の手に移った。

優勝 Aクラス 大野氏(海外出版)
 Bクラス 平松氏(丸善)
 Cクラス 倉持氏(教文館)

(白鷗洋書 秋山記)

理事会報告..... 1	タナックセレクト導入による 図書館業務の機械化 (二)..... 3	海外ニュース..... 7
第二回囲碁大会..... 1	I P A大会プログラム..... 5	来日外人名簿..... 7
ペンギンとその機構 最終回..... 2	Book Review No. 34..... 6	広告..... 8 (オリエンタルブックセラーズ)
西ドイツ図書展のおしらせ..... 2		

＜ペンギンとその機構＞ (最終回)



野 村 知 成

最近日本のM書店で、ペンギンへ大量の注文をした。その注文の仕方が一風変わっていて、Penguin, Pelican, Puffin等の主なシリーズについて、今入手し得るタイトルを全部各2冊という注文である。2冊づつと言っても、入手可能のもの全部となれば、その総冊数は約8,000冊にもなる。ほどなく到着した荷物を開けてみて驚いた。各々の段ボールケースの中は、商品分類上何の系統もない2冊づつがびっしり入っていた。全部の段ボールを開け、シリーズ別に揃え、更にシリーズ毎に順番に整理するのに大変な時間と手間を要したという。なぜこの様な“まぜこぜ”の荷物になったのか。それは、前回、前々回この稿で書いたCartrac Systemの集荷方法を思い起していただければ説明のつく事である。いかに総計で多数の注文であろうと、1タイトル2冊づつであれば、当然ペンギンでは、Cartrac System

で集品する事となる。Cartrac Systemは、CarriersがPicking Areaを巡回して集品する。各々のPicking Areaの受持タイトルは、特定のAreaの仕事量が過重にならない様、動きの良し悪しでバランスがとってある。そんなわけで、Assortedで大量注文すると、このM書店の今回の様な事になるわけである。Cartrac Systemは大変すぐれた方式であるが、ペンギンは何しろタイトル数が多いだけに、多品種少量の受注の場合、受取側にこの様な不便は避けられない様である。

昨年末、ペンギンの新しいExport ManagerになったEdward J. A. Marquis氏が来日した。その時、新しいペンギンのデータがあったら送ってくれる様依頼しておいた所、帰国後しばらくして1974年の統計が郵送されて来た。以下、その中から面白そうなデータを記してみると。

	1974	一日平均	
取引先からの受注件数	184,500	738	主として小口受注を扱う Cartrac System と1タイトル大口受注を扱う Bulk 単位出荷との作業量比較は
インボイス数	224,300	897	
Cartracによる処理冊数	19,000,000	76,000	Cartrac System 76% of Orders 50% of Books Bulk 出荷 24% of Orders 50% of Books
Bulk単位処理冊数	19,000,000	76,000	
補助倉庫よりの出庫数	4,500,000	18,000	
総計冊	42,500,000	170,000	

表にもある通り、ペンギンの1974年の総売上数は、約43,000,000(冊)であるが、我が日本ではどのくらい流通したのだろうか。前記 Marquis 氏の報告によれば、大ざっぱなデータとの事であるが、1974年で約700,000(冊)との

事である。一日平均約2,000冊弱になる。多いと思うか、少ないと感じるかは、人によって異なる所だが、とにかく冊数からだけすれば、数ある外国出版社の中で、日本での売上第一位である事は動かない所であろう。 <終>

西ドイツ図書展のおしらせ

第20回IPA大会を記念してハムブルグの Georg Lingenbrink 社は、下記のとおり展示会を開催します。

5月24日(月)～26日(水) 9時～6時 於 上智大学7号館14階(千代田区紀尾井町)

5月29日(土)～31日(月) 9時～5時 (29日は正午から)

於 大神宮会館(寺町四条下る)

約600点を展示

この展示会に参加する出版社は下記のとおりです。

Karl Alber
C. H. Beck'sche Verl. Buchhdlg.
Bouvier Verlag
Wilhelm Fink
S. Fischer Vlg.
Friedrich Frommann
Walter de Gruyter
Carl Heymanns
Anton Hiersemann
Ernst Klett
Vittorio Klostermann
Kösel-Verlag
Kreuz-Verlag
Matthias-Grünwald-Verlag
Felix Meiner

J. B. Metzlersche Verl. Buchhandlung
Alfred Metzner
J. C. B. Mohr
Max Niemeyer
Nomos Verlagsgesellschaft
Georg Olms
Ernst Schmidt
Lambert Schneider
Lothar Stiehm
Suhrkamp Verlag
Vandenhoeck & Ruprecht
Verlag der ev.-luth. Mission
Verlag Tübinger Beiträge z. Linguistik
Carl Winter
Wissenschaftliche Buchgesellschaft

展示書籍のカatalogは同社に請求すれば送ってきます。

2) 書名の最後が「シリーズ・講座・ライブラリー・集書・入門・辞典(事典)・覧・便覧・論・工学・学法」の場合は、これらを除いた最後の2文字をもってローマナイズとする。(本館蔵書でとくに多いこれらの省略により、異なる書名の同一ローマナイズの集中はほとんど解消された。)

(例) 新数学双(書)
SHINSUGAKUSOSHO=SHSO

○省異するものが二つ以上ある場合は最後のものだけを省く。

(例) 機械工学(講座)
KIKAIKOGAKUKOZA=KIKU

(例) 理化学(辞典)
RIKAGAKUJITEN=RIKU

○書名が2文字の場合は原則通りとする。

(例) 哲学
TETSUGAKU=TEKU

(例) 図学
ZUGAKU=ZUKU

(2) 著者名

1) 著者名をローマナイズしてその氏の最初と最後、名の最初と最後の文字をもって著者名のローマナイズとする。(原則)

(例) 吉田 裕一
YOSHIDA YUICHI=YAYI

2) 団体名等の場合は書名と同じ方法でローマナイズする。

(例) 日本放送協会
NIPPONHOSOKYOKAI=NIAI

6. パンチの仕方

検索用コードの記入方法にはパンチ方式とマークセンス方式があるがカード複製に便利なパンチ方式を採用した。図2をもとに9項目について説明する。

なお、アルファベットのコード化は図3のように定めている。

(1) 書名(1カラム～10カラム)

9カラムから10カラムまでは双書物等の巻(号)数である。

書名・電子回路のローマナイズ・DERO

図3より D→04 E→05 R→18 O→15

巻(号)数等がないので、次は00

すなわち書名のパンチは0405181500(パンチと同時に印字される)となり、パンチミス等のチェックはこの数字により行なう。

(2) 著者名(11カラム～18カラム)

著者・吉田裕一のローマナイズ・YAYI

Y→25 A→01 Y→25 I→09

すなわち著者名のパンチは25012509となり、パンチミス等のチェックもこの数字でことたりることは書名と全く同じである。

(3) 分類番号(19カラム～30カラム)

大きく分類番号として19カラムから30カラムまでとってあるが25カラムから30カラムまでは著者記号である。

1) 分類番号

分類番号は小数点以下3桁に統一しており、次の規則を定めている。

(図2 図書カード記載例)

書名	著者	分類番号	科	登録番号	出版年	登録年月日	金額	書店
電子回路	吉田 裕一	549.3						Y, 86
東京電気学会								
昭和48(1973)								
300p								
22cm								
電 79131								
50 2 20								
DERO								920.-
								YAYI
								OK

(イ) 小数点以下1 (又は2) 桁で終る場合は00 (または0) をつける。

(例) 549.3 → 549.300
549.33 → 549.330

(ロ) 小数点以下3桁 (またはそれ以上) でその3桁目が0以外の数字のときはそれを0とする。

(例) 549.512 → 549.510
549.513 → 549.510

(ハ) 小数点以下3桁以上あり3桁目が0のときは次の数字をもってきて0をとる。

このことにより小数点以下3桁目の数は形成区分を表わしていることになる。(3—参考図書 4—論集 8—双書・全集等)

(例) 549.3303 → 549.333
549.3308 → 549.338

(4) 著者記号 (25カラム～30カラム)

パンチの仕方は、アルファベットの部分は図3により数字はそのままパンチする。ただしアルファベット1字の場合は次を00として数字をパンチする。

A-01	J-10	T-20
B-02	K-11	U-21
C-03	L-12	V-22
D-04	M-13	W-23
E-05	N-14	X-24
F-06	O-15	Y-25
G-07	P-16	Z-26
H-08	Q-17	
I-09	R-18	
	S-19	

図3 アルファベットのコード化

(例) Ka, 26 → 110126
So, 15 → 191515
Y, 86 → 250086

(5) 科別区分 (31カラム～32カラム)

予算支出区分であり、各科印刷してある。

図2の場合は電→1となる。

(6) 登録番号

位どりは33カラムが10万の位で38でカラムが1の位である。ここでは登録番号をそのままパンチする。

(例) 79131 → 79131

(7) 出版年 (39カラム～40カラム)

出版年は西暦で表わし1900年の19をはぶいている。

(例) 1973 → 73

(8) 登録年月日 (41カラム～46カラム)

登録年月日は昭和 年 月 日で表わしている。

(例) 50 2 20 → 昭和50年2月20日 → 500220

(9) 金額 (47カラム～52カラム)

これも登録番号と同じく6桁すなわち10万の位まで表わしている。つまり47カラムが10万の位で52カラムが1の位である。

(例) 920. — → 920

(10) 書店別 (53カラム～54カラム)

科別と同じように印刷してある。

54カラムの7・8・9がそれぞれの教員用(K)・学生用(G)・その他の区分になっている。

(例) OK → 0 → 紀伊國屋
K → 7 → 教員用

すなわち07

(つづく)

ドイツ出版週報にみる

「IPA大会プログラム」

- 5月24日(月) 13—17時: 参加受付、於京都国際会議場。
5月25日(火) 10—12時: 開会式。ひきつづき第一回本会議。14.30—17時: 分科会1及び1a。19.30—21.30: 歓迎パーティ(芸者の踊りと花火)。14—17時: 女性のためのプログラム(活け花、茶の湯、水墨画)。
5月26日(水) 10—12.30: 分科会2及び2a。14.30—17時: 分科会3及び3a。10—17時: 女性のためのプログラム(保津川急流下り、寺社参観)。
5月27日(木) 奈良への日帰り旅行、神社仏閣参観。
5月28日(金) 10—12.30: 分科会4。13.30—16時: 分科会5。16.30—18.30: 歴史上有名な寺院「寺名不詳」の庭に於てパーティ。10—16.30: 女性のためのプログラム(京都御所参観、市中での買物)。
5月29日(土) 10—12.30: 分科会6。14.30—17時: 第二回本会議。

- 5月30日(日) 東京に向い出発。途中、箱根又は賢島にて一泊の予定。
5月31日(月) 東京着。
6月1日(火) 午前中自由時間。午後、音楽会又は観劇。18—21時: 送別会パーティ。於椿山荘。
(大会前後の旅程)
5月21日: 13時フランクフルト発、モスクウ経由、東京に。
5月22日: 昼頃東京着。ホテルニューオータニ。
5月24日: 日光中禅寺湖えの日帰り旅行。
5月24日: 新幹線で京都に。京都ホテル。
6月2日: 東京空港発、昼頃ホンコン着。
6月3日: ホンコン見物。水上レストランで昼食。
6月4日: ホンコン発、バンコク着。
6月5日: 午前中バンコク見物。夕刻ルフトハンザのDC10により帰路につく。
6月6日: 朝、フランクフルト着。

『書物往来』

八木佐吉著

菊判、本文 471 ページ、口絵多色オフセット刷 3 葉
昭和 50 年 11 月 30 日発行、東峰書房刊 定価 6,800 円

八木佐吉氏（丸善本の図書館々長）の書物に関する造詣の深さは、本協会会報の「洋書こぼれ話」、「実務シリーズ」、「書評」その他の欄に通算 36 回に亘り執筆されている記事をご覧になって既にご存知のことであろう。

大正 5 年丸善に入社以来実に 60 年の間、特に洋書部門の要職にあった同氏が、身をもって体験したさまざまな出来事を、メモがわりに書き留め、蓄積された資料をもとに編集・出版されたのが本書『洋書往来』で、世の多くの後輩達や愛書家に伝え遺し、書籍界の将来の一層の発展の為に役立たせたい、との氏の強い念願による真の書物愛の結晶である。

内容を大別すると、(1)洋書閑談、(2)学鐙の明治・大正(3)洋書こぼれ話、(4)洋書身の上話、(5)雑纂、の 5 編から成っている。

「洋書閑談」は関東大震災後 50 年、その間に自から親しく愛惜をもって見聞した古今東西の稀書珍籍の思い出や、愛書家の印象、或は本にまつわるエピソードなどを披露するものである。幻の「伊達遣使録」、長い書名の洋書そのほか、洋書分類雑談、シーボルト「日本」こぼれ話、SHAKESPEARE のいろいろ、ペルリー提督の蔵書、薜峰先生と洋書、思い出すブックマン、その他 25 編が収められているが、一例をとると明治 30 年代の目録にモーパッサンの「女の一生」が婦人問題とまちがえて社会学の分類下に入っていたこと、アラビアの古典的ワ印本「匂える園」——Perfumed Garden of the Shaykh Nefzawi——が Books in Print 1967 の香料の分類下に入っていることなど本好きにはたまらない話題で埋めつくされている。

「学鐙の明治・大正」は、書物誌としても最も齢を重ね、もろもろの雑誌の中でも歴史を持つ一つとされ、日本が激しく活動し、興隆した時代に欧化のために諸学術や技芸・文化の解明会得のために、洋書という文化資料供給の役目を果たした明治 30 年創刊の丸善 P R 誌「学鐙」を中心に、関東大震災で多くの典籍を失うまで、ほぼ 26 年間のことが約 100 編におさめられている。内田魯庵の思い出、明治時代の図書館、Encyclopaedia Britannica の月賦販売、C O D 初入荷、大正初期に「炉辺の大学」、

「不尽の宝庫」、「家庭大学文庫」の異名で評判となった「50 銭文庫」——Home University Library——の話、英書「小笠原島志」と大戦中のドイツ書輸入、ドイツ書輸入増加とマルク暴落の余波、震災前のベスト・セラーズなど、輸入洋書の歴史が百科全書的な記述で紹介され、又同時に、旅行ブームは明治から、パカンスの必需品・ゲートルとステッキ、万年筆時代の到来、映画初期時代、漱石とバレー安全剃刀など書物以外のトピックスも多彩に盛り込まれており、明治中期から大正期にかけての貴重な証言を含んだ文化の流れを珍らしい写真と併せて目の当りに見る思いがする。

「洋書こぼれ話」と「洋書身の上ばなし」はすでに本協会会報にも掲載されており、改めて紹介するまでもないと思うが、「洋書こぼれ話」は震災後の大正末期から大東亜戦争の始まる頃までに輸入された洋書、特にブリタニカ百科事典や N E D (O E D) など大物洋書のこと、ウィリアム・モリスのケルムスコット版の話、当時のベストセラー、ウェブスター辞典やレクラム文庫など生命の長い洋書の話、その他回顧につかない興味深いものがあり、また「洋書身の上ばなし」は、古書目録記載事項の懇切な説明、洋紙の話、洋書の大きさや構造についての各部分の解説、製本の話、テクニカル・タームの注解など、書籍業者や図書館員など、少なくとも書物を扱う実務者にとっては必修の話で満たされている。

全篇にわたり文章が軽妙で、卑俗におち入らず、時にはユーモアを交えた筆致は、読者の心を楽しませ、読み出したら止められないのが本音である。

免も角、著者の念願でもある書籍業界の発展の為にぜひ一読され、これら得難い知識を更に次の世代へとバトンタッチしてもらいたいものであり、またそれが私共後輩の為すべき使命ではなからうか。

なお、序文はやはり書物通の第一人者である寿岳文章博士。製版は芹沢銈介氏デザインの扉、総ダック（麻布）装色箔二色押しの表紙に、同じく芹沢氏製の外箱で、普通本と称しても書物の本にふさわしく極上装本の風格を備えている。（大脇）

海外ニュース

「アメリカの出版統計」

総出版点数：1975年のアメリカの書籍総出版点数は39,372点で、前年より3.6%減少した。1974年にはじめて4万点の大台を突破したが、ふたたびこれを下回った。前年より出版点数が下回るのはこのところ絶えてなかっただけに注目されている。なお、このうち新刊は30,004点で、前年より2%の減少、重版は9,368点で、約8.7%の減少である。

ペーパーバックの出版点数は僅かながら伸び、翻訳書はかなり大幅に減少、輸入書は逆にかなり増えている。

	1974	1975
総出版点数：	40,846	39,372
ペーパーバック：	11,502	11,777
翻訳書：	1,611	1,546
輸入書：	3,478	4,159

平均単価：書籍の価格は1974年から1975年の1年間で約15%の値上りを示している。とくにいわゆるクォリティー・ペーパーバックの値上りがいちじるしい。

	1974	1975	上昇率
ハードカバー：	\$ 14.09	\$ 16.19	14.9%
大衆市場向ペーパーバック：	1.28	1.46	14.0%
トレード・ペーパーバック：	4.38	5.24	19.6%

売上高：一般書、専門書、教科書その他あらゆるカテゴリーを含む書籍の総売上高は、1974年には3,532.5百万ドルで、前年より約10.5%の伸びを示した。

書籍総売上高

1971：	2,911.8 (百万ドル)
1972：	3,007.2
1973：	3,197.6
1974：	3,532.5

輸出入額：1974年の米国書籍の輸出総額は242.7百万ドルで、前年より25%増というまれに見る大幅な伸びを示した。一方、輸入総額は150.7百万ドルで、12.6%の増加である。

輸出先は、カナダが圧倒的な比率を占めて102.3百万ドル、次いで英国29百万ドル、オーストラリア28.4百万ドルである。日本への輸出は約15.3百万ドルとなっている。

(Publishers Weekly 1976年2月9日号より)

「英国の出版統計」

総出版点数：1975年英国の総出版点数は、35,608点、このうち新刊は27,247点、重版および複製版は8,361点であった。この数字は前年より3,414点、10.6%の増加であり、

また、これまでの最高記録、1973年の35,254点を300点以上も上回っている。1975年の出版業界は、インフレや不況の中で数多くの困難な問題をかかえていたので、出版点数が最高記録を達成したという事実は、予想外のことと受けとられているようだ。

分野別に見ても、旅行・ガイドブックが落ち込んだ以外は軒なみに増加している。とくに化学、物理の40%増、医学の25.8%増などが目立っている。

平均単価：1975年7月～12月に英国で出版された書籍の平均単価は£ 4.81で、これは1月～6月期と比較すれば59%の上昇、前年同期と比較すれば31.4%の上昇である。なお、新刊書は前年同期比約30%上昇、重版書は約44%、クロス装小説は約33%の上昇であり、本の価格も英国のインフレの潮流に呑み込まれてしまっていることを示している。ただ、このところ価格上昇の勢いは鈍化しつつある。

	1974年7-12月	1975年1-6月	1975年7-12月
平均単価	£ 3.66	£ 4.54	£ 4.81
新刊	3.90	4.63	5.02
重版	2.87	4.27	4.13
クロス装小説	2.25	2.56	2.98

売上高と輸出額：1974年の英国出版社の総売上高は283百万ポンドを超えたものと推計されている。このうち国内での売上高は約163百万ポンド、輸出高は120百万ポンドである。輸出の比率は総売上高の42.5%である。前年に比して総売上高は約23%、国内売上高は21%、輸出は25.5%の伸びである。

(The Bookseller, 1975年12月20/27日号より)

——紀伊國屋書店提供——

来日外人名簿

2月上旬	Mr. Paul A. Rothman, Vice President, Fred B. Rothman & Co.
2月下旬	Mr. Joseph G. Coyne, Assistant Director, & Mr. Dean Smith, Assistant Director, National Technical Information Service.
3月上旬	Mr. A. L. Polon, Director, Kaiman & Polon
"	Mr. William B. Hale, Vice President & Secretary. Lawyers Co-Operative Pub. Co.
3月中旬	Mr. Edouard Faguer, Droits Etrangers, Promotion. Larousse.
"	Mr. Fred Belliveau, Vice President. General Manager, Medical Division, Little, Brown & Company.
"	Mr. S. K. Ghai, Managing Director, Sterling Publishers.
3月下旬	Mr. Anthony Mott, Sales & Marketing Director, Penguin Books.

書籍の配送はオリエンタル B.S. 運輸部へ！

業 務 内 容

- (1) 配達、発送、返品引取業務………学校、書店、取次店、ホテル、デパート、個人宅への配送
月極め、一日制、時間制、個数制の各種
- (2) 地方梱包発送………郵送便、自動車便、航空便、取次搬入
- (3) 郵便局引取
- (4) ワゴンサービス………都内、地方の出張販売用仕立車

料 金

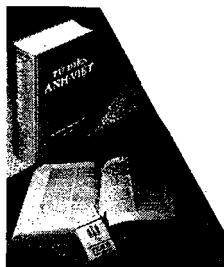
(1) 個 数 制

週二回の定期運行	地 域	配達種別	引取料 ^円	配達料 ^円	備 考
	第 1 地 帯 (区 内)	学校、書店	150	600	※ 1 個重量20kg以内とする。 ※ 引取料は 2 個目より割引料金とする。 ※ 3 日以内配達確実。 ※ 返品引取も申し受けます。 注：区内のうち、下記地域は第 2 地帯料金に させていただきます。 足立、葛飾、江戸川、江東、墨田、荒川
		個人宅配	150	700	
	第 2 地 帯 (三多摩、横浜)	学校、書店	150	700	
		個人宅配	150	800	
	第 3 地 帯 (千葉、埼玉)	学校、書店	150	800	
		個人宅配	150	900	

- (2) 月極め等、各種専属料金は最も経済的方法を御説明に参上致します。

流通経費の節減は、使って経済、まかせて安心

書籍専門配達業の当社を御利用下さい。



新 着 書 御 案 内

ベトナム 社会科学委員会 編

英語・ベトナム語 辞典

65,000語 B5判 2,000頁 上製本 定価 ¥13,000 送料 ¥800

Tu Dien Anh-Viet.

English-Vietnamese Dictionary.

本辞典の編集母体は、ベトナム社会科学委員会、言語学会である。この辞典は、英、米、仏、ソ連の定評のある辞典を参考に編集されてあるので、最近現われた用語、術語を網羅して、極めて密度が高く、約65,000語の見出語と熟語(イディオム)が収録されている。ベトナム語の作文に十分応えられる日越辞典がない現在、この辞典は、その要求を充すものとして、自信をもって薦めできる。

— 東京外国語大学教授 竹内与之助 —

日本総発売元

オリエンタルブックセラーズ

営業所 東京都新宿区西早稲田 2-3-1 (〒160) 電話 (203) 2741 (代表)
 早稲田店 東京都新宿区西早稲田 2-1-8 (〒162) 電話 (203) 2877
 取引銀行 三菱銀行高田馬場支店・三井銀行新宿支店 協和銀行早稲田支店

昭和51年 4 月 通巻第108号 洋書輸入協会 編集者 寺久保一重
 ☎ 103 東京都中央区日本橋 1 丁目20番 3 号 藍沢ビル 302 号室 ☎ 271-6901
 ☎ 530 関 西 支 部 大阪市北区芝田町28 第一山中ビル ☎ 371-5329